



一般質問
6 議員登壇

市政を問う

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

曾於市への民間ホテルの誘致は

市長／資金計画や建設計画の用途は立っていない



海野 隆平議員

問 民間ホテルながやまの出店状況は。

市長 資金計画を含めて検討している。

問 立地協定はいつか。資金計画や建設計画の用途は。

市長 資金計画や建設計画等検討されており、立地協定までは進んでいない。

問 設置場所はメセナ温泉センター横、建物の規模は6階、客室は20部屋と聞いているが。

市長 工事費の減額があれば変更もありうる。

問 資金の用途や建物計画は。

市長 現在のところOKは出していない。

問 立地協定、完成年度は、いつ頃か。

市長 用途が立つようになり努力していきたい。

プレミアム付地域商品券事業の増額を

問 市内の商工業者の現在の経営・実態は。

市長 平成27年の経営動向調査によると「良くなる」が2・3%、「悪くなる」が52・2%となっている。

問 商品券発行金額を増額にする考えは。

市長 発行金額を増額で

きないか検討したい。

問 今後の考え方は。

市長 全体で一億円位の売上はできないか内部検討している。新年度予算で出せるよう努力したい。物品購入も、市内での購入を大原則としている。

問 6月・12月の年2回の発行は。

市長 商工会と検討したい。

蔵之町地区廃ビニール洗浄施設の対応は

問 現状をどの様に受け止め、現地を何回見たか。

市長 現在まで5回程見ている。会社には一日も早く廃ビニールを撤去してもらいたい。

問 話し合いの内容は。

市長 本年7月13日に鹿兒島市内で面会した。出

来るだけ早い段階で撤去したいとの意向である。

問 企業が取得した土地の取り扱い。

市長 地域住民の声を伝えていきたい。

問 市として条例、規則を見直すべきでは。

市長 市の環境を守ることは大事な事であり充分検討したい。



一日でも早く撤去を

買い物は地元の店を利用してください！

ちょっとひとりごと



泊ヶ山 正文議員

義務教育の支援の方向性は

市長／子育て支援の一環として支援できないか検討している



楽しい給食風景

問 学校給食費の支援はどのような方向性で考えているか。

市長 子育て支援の一環として3分の1程度を支援できないか検討している。

問 低所得者向けの入学準備金の支給時期を入学後から3月に前倒しを考えられないか。

教育長 新中学1年生になる現在の小学6年生を対象に平成30年2月に前倒して支給したいと考え本議会に補正予算を計上した。新小学1年生の支給は、他市の状況を確認し検討したい。

問 各小中学校の校長室・職員室の空調の有無は。

教育長 小学校の空調設備は、校長室が20校中11校、職員室は、20校中10校設置済みである。中学校の校長室・職員室は3校とも設置済みである。

選挙の投票率アップは

問 先の市長選挙の各年代別の投票率は。

選挙管理委員会委員長

先の市長選挙の投票率は全体で64・47%である。

各年代別投票率

10歳代	36.64%
20歳代	40.19%
30歳代	49.49%
40歳代	59.32%
50歳代	68.97%
60歳代	77.32%
70歳代	81.07%
80歳以上	55.09%



投票率アップ!!

問 選挙ポスター掲示場の設置場所は。

選挙管理委員会委員長

投票区が44投票区から27投票区に再編され、再編前に311カ所あった設置数は、213カ所となった。

集中豪雨対策は

問 昨年の台風16号による河川の流木除去は。

市長 建設会社に委託しすべて処理したところである。改めて調査した結果、橋梁に流木が堆積して、河川の流れを阻害していたため早急な処理作業を指示した。

何事も事前の備えが大事だよな

ちょっとひとりごと

学校給食の無償化を

市長／来年度から3分の1を補助したい



宮迫 勝 議員

問 小・中学校の給食費を全額補助している市町村が全国で55ある。給食費の無償化についてどう考えるか。

市長 本来は国が積極的に支援すべきだと思う。市としては、子育て支援の一環として一定の支援を考えている。

問 支援の内容は何か。

市長 来年度より小・中学校全員の給食費を3分の1補助したい。

曾於高校の支援策は

問 曾於高校支援策条例改正の理由は何か。

市長 市内の中学生で大学進学希望者が、通学の利便性や進学実績などから、市外の高校へ進学する例が続いている状況である。市内の中学生に曾

於高校をより多く志望してもらえるように、後押しするためである。

問 支援策の内容は。

教育長 国公立大学等の入学者や成績値が5段階評価で4・5以上の者。芸術、スポーツでの好成績者に30万円。学力が平均水準以上の者に5万円を贈呈するものである。

問 28年度卒業生の大学進学状況は。

教育長 国公立大学へ9人、私立の4年制大学が19人、短期大学が8人、専門学校へ60人が進学している。

広域農道の開通見込みは

問 災害復旧工事は、工期内に完了できそうか。

市長 現場は雨天時には作業ができない大変危険な箇所である。これまでに工事ができない日が48日あった。また工事箇所が近接しており、安全な作業スペースが確保できず、同時作業が困難であったため、工期内完了はできそうにない。

問 地元住民は開通を心待ちにしている。地元住民へチラシ等で早めに知らせるべきでは。

市長 早い段階に市報等で知らせたい。



夢実現へ



広域農道の災害現場

学校給食費の3分の1補助が定住促進につながればいいな

ちょっとひとりごと



岩水 豊議員

岩川・財部高校跡は

市長／無償譲渡時期は、未定

問 岩川高校跡への岩川小移転建設は。

教育長 工業化学科があったので、土壌汚染調査が必要になり、明確な時期は決まっていない。

問 地元の中には、現在地建て替えを希望する声もある。岩川商店街の活性化を含めたアンケート調査を取るべきでは。

市長 アンケートは実施しない。まちの活性化は、具体的には現在まで何も進んでいないが、今後検討していく。

問 財部高校は閉校が決まっているが、跡地の有効活用策は。

市長 検討会の内容を踏まえ検討中で、県とは具体的に協議していない。

問 幅広い活用策を検討し、地方創生枠の予算を活性化につながる計画を。

市長 幅広い活用策を検討していく。



行先はどこへ財部高校

問 入居者は現在地建て替えを要望しているが。

桜ヶ丘団地の建設地は

市長 過半数以上の要望があり現在地を再検討している。

ホテル誘致は

問 ホテル誘致の現状は。

市長 資金計画を含めて検討されている段階である。

問 市長は、便宜の供与を図り、銀行に同行し紹介したと聞くが。

市長 市内の1カ所の金融機関に同行した。

弥五郎の里公園整備

問 遊歩道の階段の老朽化等、計画的維持管理整備が必要では。

市長 県の観光事業による遊歩道整備の要望と併せ整備する。

八合原地区の道路排水路整備は

問 宅地への浸水や未整備の農道に住民は改善を要望している。

市長 8カ所以上の要望がある。一部工事を進めている。年次的に予算化を行い早期完了に向け努力していく。



ぬかるみの八合原の道路

毎日通る道路、早く整備を

ちょっとひとりごと

働き盛りの若年層への政策は

市長／安心して働ける環境づくりに取り組む



久長 登良男議員

問 働き盛りの若年層への取り組みが重要だと思いが方策は。

市長 働く場所の確保も重要である。また、農業や商工業で安心して子育てが出来る環境づくりを推進したい。

問 中高年層の生きがい対策は。

市長 都会を離れて田舎で暮らす方々も増えている。現在実施している事業を充実させたい。

問 高齢層の安心対策は。

市長 緊急通報装置の設置を推進し、民生委員や在宅福祉アドバイザー等による見守りを充実したい。

農業対策は

問 国が推進している構造改革や基盤づくり事業に取り組むべきでは。

市長 地域からの要望があれば検討したい。

遊休農地の面積

田	314.5	ha
畑	382.7	ha
合計	697.2	ha

旧町毎の区画整理率

	旧町名	要整備量 ha	整備済量 ha	整備率 %
水田	大隅町	429	344	80.2
	財部町	772	594	76.9
	末吉町	870	687	79.0
	計	2,071	1,625	78.5
畑	大隅町	1,191	626	52.6
	財部町	967	476	49.2
	末吉町	1,894	1,448	76.5
	計	4,052	2,550	62.9
全体	大隅町	1,620	970	59.9
	財部町	1,739	1,070	61.5
	末吉町	2,764	2,135	77.3
	計	6,123	4,175	68.2



基盤整備が進んでいる圃場

人口減少対策は

問 人口減少対策を講じるべきでは。

市長 子どもたちが夢と希望を持ち、年寄りも安心して暮らせる環境づくりを目指していきたい。

問 高齢者一人暮らしへの方策は。

市長 権利擁護センター設置を検討したい。

国の事業を積極的に取り入れられないかな

ちょっとひとりごと



徳峰 一成議員

国保税の値上げはしない取り組みを

市長／今、値上げをしないとは答えられない

国保会計、市民の負担増を抑える取り組み

年度	基金取り崩し	一般会計繰入
21	2億円	
22		8,871万円
23		2億8千万円
24	3億円	8千万円
25		2億円
26		1億2千万円
27		9千万円
28		2億5千万円
29		1億5千万円

問 来年度から国民健康保険は都道府県に統一される。市は国保税の値上げはしない姿勢で対応すべきでは。

市長 県の試算結果や住民への影響を踏まえて検討したい。

問 答弁が弱い、値上げしないと明確な答弁を求めたい。

市長 今、値上げしないとは答えられない。

財部駅前の屋台村建設は

問 事業主体について、建設とオープン時期、赤字運営とすべきではない。財部駅に特急など停めたいとあるが、乗降客を何名増やしたら、それができるのか。

市長 事業主体は決めていない。任期4年以内にオープンしたい。赤字を出すことはまったく考えていない。特急、急行の停車については、まだJRとは話はしていない。

問 答弁を聞いて、選挙の公約が先行している。今後深い議論と慎重な対応が必要ではないか。

市長 慎重に議論を進めていきたい。



財部駅の全景

農業公社設立は

問 場所、事業主体、内容、事業の収支、建設とオープンは。

市長 場所は決めていない。JA、ナンチクと取り扱う内容等は、協議をしながらしている。収支の黒字は必ずかしい。任期4年以内に部分的な形でスタートさせたい。

問 失敗させてはいけない。一歩ずつ慎重な検討が必要ではないか。

市長 慎重に進めたい。

給食費の負担軽減を

問 来年4月から、市が3分の1を負担したいと答弁があった。その財源は。

市長 市内の小中学校を対象に、年間3800万円はふるさと納税で対応したい。

屋台村は、最終的には収支が赤字か黒字かで結論を出すべきではないでしょうか

ちょっとひとりごと